



しいば 議会だより

第111号

令和5年8月

発行
編集

宮崎県椎葉村議会

議会だより編集委員会

〒883-1601

宮崎県東臼杵郡椎葉村大字

下福良1762番地1

TEL(0982)67-8209

村内無料電話了-67-0091



6月定例会 ……(2~4)

一般質問 ……(5~9)

議員活動報告 ……(9~11)

議会の動き ……(12)

椎葉中学校3年生が計画した近未来会議(6月29日議場)

令和5年6月定例会

椎葉村議会6月定例会が9日(金)に開催され、村長から報告事項2件、同意事項1件、補整予算、工事請負契約終結などの15議案に加え、議員発議1件が提案され提案どおり議決し閉会しました。

6月定例会で審議・議決したこと

1 報告

議案番号	件名	審査結果
報告1号	令和4年度椎葉村一般会計繰越明許費繰り越し計算書の報告について	報告
報告2号	令和4年度椎葉村電気事業特別会計繰越明許費繰り越し計算書の報告について	報告

2 同意

議案番号	件名	審査結果
同意第4号	椎葉村農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意 (全員一致)

3 議案

議案番号	件名	審査結果
議案第38号	令和5年度椎葉村一般会計補正予算(第2号)について	可決 (全員一致)
議案第39号	令和5年度椎葉村国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	可決 (全員一致)
議案第40号	令和5年度椎葉村簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)について	可決 (全員一致)
議案第41号	令和5年度椎葉村国民健康保険病院事業特別会計補正予算(第1号)について	可決 (全員一致)
議案第42号	令和5年度椎葉村電気事業特別会計補正予算(第1号)について	可決 (全員一致)
議案第43号	令和5年度椎葉村介護保険特別会計補正予算(第1号)について	可決 (全員一致)
議案第44号	令和5年度椎葉村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	可決 (全員一致)
議案第45号	令和5年度椎葉村ケーブルネットワーク事業特別会計補正予算(第1号)について	可決 (全員一致)

議案番号	件名	審査結果
議案第46号	令和5年度椎葉村ねたきり老人等介護手当支給条例の一部を改正する条例について	可決 (全員一致)
議案第47号	椎葉村児童館設置条例を廃止にする条例について	可決(全員一致)
議案第48号	木工芸体験施設設置条例を廃止する条例について	可決(全員一致)
議案第49号	工事請負契約の締結について(令和5年度4年災第1299号村道椎葉矢部線道路災害復旧工事)	可決 (全員一致)
議案第50号	工事請負契約の締結について「令和5年度(令和4年度繰り越し)林道渡川一大藪線7号箇所林道施設災害復旧工事」	可決 (全員一致)
議案第51号	工事請負契約の締結について「令和5年度(令和4年度繰越)林道柵尾線1号箇所林道施設災害復旧工事」	可決 (全員一致)
議案第52号	工事請負契約の締結について「令和5年度(令和4年度繰越)林道横野一尾前線1号箇所林道施設災害復旧工事」	可決 (全員一致)

一般会計補正予算

14億3,975万3,000円を追加し
96億2,431万7,000円となりました。

(一般会計補正予算額の主な概要)

○プレミアム率50%の商品券発売!

県の市町村連携プレミアム付き(50%)商品券発行事業補助金により、商品券が発売されます。1セット7,500円の商品券を5,000円で販売、購入は1人4セットで5,000セットが発売されます。発売は商工会で7月18日からです。これ以外にも30%のプレミアムがついたAコープの商品券(1セットで6,500円を5,000円で販売)も発売されます。問い合わせは商工会、役場地域振興課、Aコープまで。

○物価高騰対策として住民税均等割非課税世帯に対する3万円の給付金が支給されます!

電力・ガス・食料品価格高騰対策支援事業として、住民税非課税世帯に3万円の補助金が支給されます。すでに支給対象世帯には通知が届いていると思います。また、物価高騰の影響を受けて社会福祉協議会や平寿園などの社会福祉施設にも補助金を交付する予算1,508万円です。問い合わせは役場福祉保健課まで。

○飼料高騰による畜産農家支援補助金を支給!

畜産業の飼料高騰対策として、国の交付金を財源として母牛1頭あたり16,000円、子牛は市場出荷まで一日あたり66円、総額1,973万8千円を補助金として支給します。問い合わせは農林振興課まで。

○災害復旧費 13億4,478万円の追加

同意事項: 椎葉村農業委員会の任命

氏名	住所	再・新任	任期
たかまつ けさみつ 高松今朝光	椎葉村大字大河内615番地(大藪)	再任	自 令和5年7月20日 至 令和8年7月19日
くろき よしみ 黒木 吉美	椎葉村大字大河内358番地(尾崎)	//	
きよた いずみ 清田 泉	椎葉村大字不土野513番地(向山日当下)	//	
しいば みよ 椎葉 美代	椎葉村大字下福良2016番地(松本)	新任	
なす さだみつ 那須 定光	椎葉村大字下福良775番地(大久保)	再任	
ひろすえ のぶお 廣末 信夫	椎葉村大字不土野1582番地66(不土野上)	//	
しいば わたる 椎葉 渡	椎葉村大字大河内1961番地(竹の枝尾)	新任	
なかたけ なおと 中竹 直人	椎葉村大字松尾958番地(栗の尾)	再任	
てらばる みほ 寺原 美穂	椎葉村大字下福良11829番地6(針金橋)	//	
なす ふくみ 那須 福美	椎葉村大字下福良1291番地(仲塔)	//	

議員発議

「議員定数に関する調査特別委員会が設置されました」

議員発議 第4号によって 議員定数に関する調査特別委員会が設置されました。

議員定数については、議会を取り巻く環境の改善整備と同時に議論、協議が大切となってきます。

議員定数は平成23年の地方自治法の一部改正により議員定数の法定上限値が撤廃され、各自治体において 議員定数を条例で定めることができるようになりました。

議会の重要な役割でもある村民の意志を把握し、審議・討議を通じて、適切な行政運営に反映させる「政策立案能力の向上」と「政策提案の拡大」を図る事が求められています。

本村の最重要課題である、少子高齢化、人口減少問題など課題が山積している中で、二元代表制の一翼を担う議会が果すべき役割について村民の意見に耳を傾け、これからの議会のあるべき姿について調査検討していきます。

今後は、村民による意見聴収や、アンケート調査、各種団体等との懇談会等を実施し、慎重かつつ念に調査、協議を進めていきます。

議員定数に関する調査特別委員会
委員長 那須 重美
副委員長 椎葉 一
他、議長を除く全議員

村長に聞く! ～ 一般質問 ～



なすしげみ
那須重美 議員

質
問

小・中学校における給食費の無償化を!

子育て世帯を支援する為、給食費無償化の取組はできないか。

問1

食材高騰による仕入額はどの程度増額になっているのか

答1

ひと月 300 円の値上げを行った。値上げ相当分については、国の臨時交付金の活用し、補助制度を制定した。

問2

給食費無償化とした場合に必要となる財源はどのくらいになるのか。

答2

給食費の予算規模は 940 万円となる。支援として 270 万円を助成している。よって、無償化とした場合、670 万円の増額となる。寮については、全額 公費負担となっている。

問3

すべて無償化が理想だが、無理であれば補助の拡大や、多世帯数人の児童

に対しての減免措置、可能な範囲での支援はできないか伺う。

答3

教育として、そして経済支援としてそのような形で支援に臨んでいく、検討を加えていく。



問4

行政として、子育て支援の拡充、少子化対策、移住・定住の促進にも繋がるのではないかと思う。地方創世臨時交付金の拡充で創設された原油価格物価高騰対応分などの活用も視野にいれ、無償化について積極的に検討を始めてほしい。

答4

教育の観点から、メリットを享受しながらこの問題に取り組んでいく。



かわぐちよしひろ
河口吉弘 議員

質
問

保育料、学校給食費無料化の実現を!

問1 令和4年、日本の出生者数は80万人を下回り、少子化問題は重要な政策課題。県内市町村でも保育料の無償化や軽減、給食費の無料化や半額補助など、保護者の負担軽減による

少子化対策に取り組んでいる。黒木村長の異次元の子ども・子育て、少子化対策として、保育料、給食費の無償化を実現していただきたい。

答1

子ども・子育て支援策として、20万円の誕生祝金、小学校入学、卒業、中学校卒業時に各10万円、子育て応援事業で10万円の現金給付や各種検診や予防接種費用の無償化を実施している。保育料の無償

化は、通園していない子どもとの平等性を考える必要がある。学校給食費無償化は26市町村のうち7町村が実施している。村では給食費の3割を助成しており、令和5年度には物価上昇相当分として月300円を助成する。給食費は現状を維持し、あるべき姿を関係機関と協議を進める。

問2 保育料無償化ができない理由として、通園できない子どもとの平等性を欠くとのことだが、逆に通園している74、5名の子どもたちとの平等性を欠くと思うが見解を。



答2 通園できていない子どもにも思いをはせるべきと思うが、通園している子どもについてもそのように認識している。

問3 保育料や給食費を無償化したから少子化対策の効果がすぐに現れるものではなく、総合的な施策で対応していく必要がある。給食費（年11月）は小学校114人、月額3300円、中学校は52人、月額4400円。村の予算で支出する給食材料費を含めると年間1000万円の給食費用となると思うが。

答3 給食に関する費用総額は936万円強。給食費として保護者から徴収している額は660万円強、給食費は現状維持と答えたが、負担をゼロにするか、半額にするか踏み込んで検討していきたい。

問4 少子化、人口減少問題は喫緊の重要課題。給食費無償化に要する予算は1000万円、半額だと500万円。その財源は3億円のふるさと納税寄付金を活用すべきではないか。

答4 保育所に給食費についても多額の助成をするなど、子ども・子育てについては、どの町村にも引けをとらない支援策を実施している。

まとめ: 議員として政策提案をしっかりとやっていく。この問題に関しては引き続き提案していきたい。



おまえひでひさ
尾前秀久 議員
のか。

質問 村有林に対する今後の取り組みは。

問1 長伐期施業の面積はいかほどか、搬出に必要な道路の対応は、今後もこの政策を続けていく

答1 令和10年度終了分「811.8」ha、搬出に必要な道路については主に作業道で対応。長伐期施業に対しては判断をしかねる。

問2 主に作業道で対応とのこと、永い山の管理から見れば災害に強い施工を望む。

現状では大径木は搬出の難、価格が安い等市場が求めている、長伐期施業はすべきではない。

答2 林道対応では時間がかかる。状況に応じて対応する、長伐期施業はさらに検討をする。

問3 今後杉花粉対策などで伐採率を40%増やす計画がある。森林利活用特別室などを新たに設けて計画を早期取り組むべきと考える。

答3 財源を見据えながら新しい計画づくりに邁進する。

質問

村道として認定をされた道路及び迂回路として必要と思われる道路の舗装の件

問1

- 1、現在村道として認定をされた道路については、年当たり100m分の生コンが支給されています。しかしこれでは数十年かかる1.5—2倍に増やすことは。
- 2、高齢化において生コン打設には労力がある。数名の労力分の補助の考えは。
- 3、迂回路の重要性を認識し、各地域の迂回路となるべき路線の計画的な舗装を。

答1 生コン支給は諸々の理由があれば対応、しかし現行のまま対応していく。又応援対策として75歳以上高齢化率50%以上役場から数名応援あり。タイヤショベル貸し出しもある。迂回路舗装については単独事業が見込まれる、活用できる交付金事業等により整備していきたい。

問2 数十年かかるが辛抱してほしいといわれましたが、せめて10年以内ではという思いはありませんか。又職員の応援よりも数名分の負担をすることのほうが行政側としてよいのでは。迂回路の舗装については年次計画をもって実行してもらいたい。

答2 迂回路については前に向けて取り組む。生コン舗装について何かしらの事業に取り組む。応援については要望に沿いたい。

まとめ: いずれのことについても前向きな答弁だと受け取りました。村民の命をつなぐ大切な道であります、力強く進められることを切望して終わります。

答: 休むことなく整備を続けていくことを約束し、答弁とする。



しいばともなり
椎葉智成 議員

質問

上椎葉中心市街地の空き家・空き店舗対策を!

問1

上椎葉中心市街地は空き家や空き店舗が目立ち、コロナ禍で観光客の足が遠のいている上に台風災害の影響等もあり、商売をやめてしまう方が増えてくるのではないかと懸念している。そこで、このような空き家や空き店舗などに対し村と

して今後どのように考えているのか伺いたい。

答1 高齢化等による事業者の減少については、地域経済にも大きな影響を及ぼす問題であると認識している。今後、事業者数の維持を目標数値として設定しており、事業継承、企業誘致など商工会等との対話を行い、支援策を立案、実行することを掲げている。事業継承については Web を介して空き店舗活用への誘導を行う事業やデジタル田園都市国家構想交付金事業の採択を受け、取り組む事

としている。

問2 村が空き家・店舗を借り上げ、場合によっては買い取りを含めて整備をし借家や貸店舗として転入・誘致を促してみてはどうか。

答2 似たような事業もやっているが、それぞれの希望に従うよう相談にも応じる。村としてもご支援、ご協力は惜しまない格好で応えていきたいと思っている。

問3 土地や建物の所有者の問題もあり大変だとは思うが。人口を維持する上でも重要な事柄であるため、この問題について早めに対応をしていただきたい。

答3 新たに起業する上でも土地や建物が自分名義でないと長期の展望が立たないのが現実だと思う。常に土地問題など、なかなか厳しいものがあり、思うように成果が上げられないのが現実であるが、いろいろな事に我々としても、ご支援をしていきたいと思う。



しいははじめ
椎葉一 議員

質問 森林環境を守り 台風災害に強い 森林づくり

問1 第六次長期総合計画が始まっているなかで、台風災害が発生し国道から村道まで山林や道路が

甚大な被害を受け、台風の大型化、線状降水帯が頻繁に発生するなど森林環境を取り巻く現状は厳しく戦後の拡大造林推進により人口林が55%天然林が45%の割合の中で、今後災害や森林環境保全にどう対応していくのか。

答1 台風14号により、村内各地で山地災害が発生し家屋・農地・生活道・河川等に大きな爪痕を残し今でも多くの村民生活に影響が出ている。地球温暖化傾向に対抗して人口林を適正に管理し、間伐施業中心の森林整備を推進する又、経済林・その他の森林を含め将来を見据えた森林林業ビジョンの策定に本年度着手する計画である。

問2 梅雨に入り人口林崩壊現場の二次災害発生が懸念される。ドローン等での現状調査・二次崩壊防止の種子撒き事業等はないのか、再造林の一部に広樹の植栽を

継続して行けば災害に強い森林づくりではないか。

答2 現状と課題を分析して問題点解決に向けて検討する。植栽未済地対策についても検討作業に着手する。

質問 森林資源の活用について

問1 電気・燃料他の物価高騰対策として、森林資源の活用として薪燃料等の生産はできないものか。



答1 本村は広大な森林資源があり薪燃料を生産する事は容易ではあるが課題もある。針葉樹・広葉樹の森林資源を木材の現物供給だけでなく、六次化も含めて新たな木材利用について検討する。

問2 森林環境税等を活用しての薪燃料生産事業はできないものか。

答2 提案を様々な角度から検討・検証していく。

質問 **生活環境の中で影響が出ているヤマビル対策について**



問1 令和元年のアンケート 376/1065 解答率35%の中で最近増殖吸血被害が多く報告されているが今後の対応策はどうなっているのか。

答1 令和元年にヤマビル生息分布図・対策マニュアルを配布した。ヤマビルは決定的な駆虫方法はない現状、唯一薬剤散布方法があるが経済的な課題や環境面への影響が危惧される。4年経過しているので全世帯に調査・被害状況の確認をおこなう。

問2 現在、大河内・柵尾・上椎葉・鹿野遊・仲塔・松尾で特に増殖している。塩分に弱い状況に併せて塊り不用の塩化カリを特にヒルが増殖している場所へ試験的に置いて効果を検証する事は出来ないか。村全体に広がる前に。

答2 村全体の調査後にご提案の方法も環境問題に注視しながら様々な対策を検討して村民に説明する。

議員活動報告

宮崎県乾しいたけ品評会

6月1日に開催された宮崎県乾しいたけ品評会で農林水産大臣賞桑原崇氏（桑の木原）、林野庁長官賞に桑原崇氏、山中憲太郎氏（桑の木原）、しいたけ等特用林産振興議員連盟会長賞に桑原崇氏、最高平均単価賞は尾前末雄氏（尾前）、最多出荷賞は那須博和氏（唾谷）団体優勝は椎葉村が、また椎茸部会がしいたけ振興会長賞を受賞しました。受賞された皆様おめでとうございます。



国への要望活動及び政務調査

令和5年6月13日から15日にかけて東京都・大阪府にて要望活動及び政務調査を行った。

熊本・羽田空港経由後に衆議院第二会館で午後13時から要望活動・意見交換会を行ない各50分の短い時間の中の設定でおこなわれた。最初に国土交通省・道路局国道技術課から課長補佐・係長2名が出席「国道の改良整備促進について」の要望書を手渡し、その後国道265/327/388号線の早期整備について説明し予算確保をお願いした。

休憩後、農林水産省・林野庁の農産・園芸・畜産・食品各局・林野庁木材産業課の各課長補佐12名が出席「燃料・肥料・飼料・資材輸送費用の高騰対策について」の要望書を手渡し、各部局の事業説明で時間が経過したが、畜産問題について短い時間の中で意見交換する事ができた。

15時より、最後に林野庁治山課から課長補佐・調査係長2名が出席し「溪流の荒廃・流木対策について」の要望書を手渡しその後椎葉村の災害対策についての意見交換を行ない多くの要望をする事が出来た。

毎年計画の国への要望活動であるが、江藤拓代議員と秘書官、松下、長峯両代議員の力添えによりお蔭で各省庁に出向いて行かなくてもいいように配慮して頂いた事にお礼と感謝申し上げます。

その後、2議員の秘書、長峯誠氏、宮崎県東京事務所より所長以下5名が出席して会食での意見交換会が行われた。

二日目は、大阪府に新幹線で移動して午後から「アンテナショップ椎葉村里人倶楽部」を村出身の椎葉工務店経営で奥様の椎葉哉子観光大使の店に出向いての意見交換を行ない椎葉村への様々な熱い思いを語った。又、本人所有の門構えの日本家屋を見学した。素晴らしい作りの家屋であり、本人から大阪市に出向いての神楽講演などの計画は出来ないものかとの提案があった。

最終日は、午前中に宮崎県大阪事務所を表敬訪問して意見交換を行ない9名のスタッフ



国土交通省へ要望書提出



農林水産省へ要望書提出



林野庁へ要望書提出



椎葉哉子氏と



宮崎県大阪事務所にて

で運営しているようです。東京と比べて大阪は宮崎県の物産販売等の知名度がまだまだ低いとのことだったがその中で椎葉産キャビアとバターサンドは有名で手に入りにくいとの話だった。

国への要望活動については、村長・議員間で毎年継続していくことが村民生活に繋がる大事な仕事だと感じました。

入郷地域開発期成同盟会総会

6月30日、椎葉村、諸塚村、美郷町で構成する入郷地域開発期成同盟会総会が諸塚村役場で開催され、知事及び関係機関に対する12項目の要望事項を決定し、実現に向けた取り組みを確認しました。

知事に対しては、国道327号線をはじめとする国・県道の改良整備、森林・林業振興対策など、重点事項として要望することとしました。



近未来会議

6月29日椎葉中学校3年生が「総合的な学習の時間」で椎葉村の未来について考えるための取り組みとしてプロジェクト学習を進めている。全体の課題を「未来の椎葉村を守るために、椎葉村の人口減少問題に対する対策を考えよう」とし、各グループでフィールドワークを行い、最終的な提案を10月の文化発表会で行う事としているようである。

今回、現時点でまとめたことを発表する近未来会議を議会場で開催し、関連する行政部署や関係者、そして議員も参加し生徒の発表に耳を傾け意見交換を行った。

生徒はグループごとに4つのテーマで発表したが、どのグループも椎葉の将来について不安を抱きながら、どうしたら人口減少に歯止めをかけられるのか、その為にはどうしたら良いのか等、若さ溢れる素晴らしい意見が沢山発表された。短い時間の会議ではあったが、若者の新鮮な素直な意見に同感すると共に、今後に繋がる有意義な会議となった。



議会の動き

5 月	2日	椎葉矢部砥用線整備促進期成同盟会監査	椎葉村
	9日	郡町村議会議長会監査・定期総会	日向市
	11日	九州中央自動車道建設促進沿線議会期成会監査	役場監査室
		交通安全キャンペーン	平家本陣
	12日	区長・区長代理・組合長研修会	開発センター
		開発センター県道上椎葉・湯前線整備促進協議会定期総会	開発センター
	15日	村観光協会理事会	役場会議室
	17日	第4回全員協議会	委員会室
	18日	県町村議会議長会各郡会長会	宮崎市
	19日	日向・東臼杵郡町村議会議長連絡会総会	日向市役所
	22日	九州中央自動車道建設促進沿線議会協議会理事会	延岡市役所
	23日	全国町村議会議長・副議長研修会及び県選出国會議員との意見交換会	東京都(東京国際フォーラム)
	24日	村商工会総会	村商工会
	24日~25日	例月監査	監査室
24日~25日	郡監査委員協議会監査・定期総会	日向市	
		各郡会長会	宮崎市

5 月	29日	村観光協会総会	開発センター
	30日	入郷地域開発期成同盟会役員会	村役場
	30日~1日	全国町村議長会・研修会	東京都
6 月	1日~2日	県乾椎茸生産者大会	宮崎市
	3日	みやざき県民総合スポーツ祭開会式	宮崎市(ひなた武道館)
	5日	第3回議会運営委員会	委員会室
	7日~8日	第5回全員協議会	委員会室
		県町村議会議長会臨時総会・研修会	宮崎市
			

椎葉村議会テレビ生中継

9月定例会は9月7日旬開会予定となっています。

お問い合わせは議会事務局まで
(TEL 0982-67-3209)

是非傍聴にお越しください。

議会だよりは村ホームページでもご覧いただけます。

編集後記

災害に伴う復旧工事も着々と発注、それぞれの地区において災害復旧工事が施工されておりますが、本格的な復旧はこれからとなります。村民の皆様には大変ご不便をおかけしておりますが、早期復旧に対しての協力をお願いいたします。さて、令和5年6月定例会が「村議会議員選挙」後初めて開催されました。5名の議員による一般質問と災害復旧関連予算、プレミアム付き商品券発行、物価高騰における3万円の住民税非課税世帯給付金などの補正予算を可決し閉会しました。コロナ感染症の位置づけが2類から5類へ移行したことにより、村最大の祭りである「平家まつり」も開催が予定され、村内各地区でも様々な行事が計画されています。少子高齢化・人口減少など課題の多い状況にありますが、共に力を合わせこの苦難を乗り越えようではありませんか。 文責 秀久議員